

民俗舞踊を学ぶ会開催要項

主催 学校体育研究同志会広島支部広島民俗舞踊教育研究会（広島民舞研）

〔広島支部代表・広島大学 大後戸一樹〕

民俗舞踊は、地域の民衆に支えられ受け継がれてきたもので、生活（労働）に密着したものが多く、その地域の独特の踊りとして広く民衆の間で踊られてきました。多様な動きと豊かな表現性に富んでおり、民俗芸能のひとつとして継承・発展させていくことが大切です。

民俗舞踊は、子どもたちの身体感覚を育て、表現力を高めていく教材として注目されています。これらの民俗舞踊を授業や保育の中で取り上げる時、何をどのように伝えていけばよいか、また、子どもたちにつけたい力は何かを研究していくため、下記の要領で、民俗舞踊を学ぶ会を開催いたします。多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日時 2022年7月24日(日) 9:30～16:00

2. 場所 広島大学附属小学校 体育館
広島市南区翠1丁目1-1

3. 日程

9:10 受付

9:30 開会

実技…エイサーコース

はねこコース

12:00 休憩

13:00 実技…午前から引き続きエイサーコース

はねこコース

15:30 まとめ・片づけ

16:00 閉会

4. 内容 (2つのコースに分かれます。)

エイサー “^{ちゅんじゅんなが}仲順流り” (沖縄県)

沖縄のエイサーの中の代表的な踊りです。エイサーは、沖縄の盆行事で踊られる踊りで、手踊りや太鼓を打ちながらの踊りで構成されます。この「仲順流り」は、自然な足の踏みかえが特徴で、足の裏全体で地面を踏みしめて踊ります。

太鼓の踊りをします。

※パーランクをお持ちの方はご持参ください。



はねこ (宮城県)

宮城県石巻市桃生町・寺崎八幡神社に伝わる民俗舞踊です。宝暦・天明・天保の時代に、たびたび未曾有の飢饉にみまわれた村の人々が、ある年予想もしなかった豊作に恵まれ、喜びあふれ「田作り」の一連の身ぶりで踊ったのが始まりとされています。

※扇 (2本) をお持ちの方はご持参ください。



5. 資料・通信代等 1000円 (学生 500円)

学校体育研究同志会の会員は、無料

6. その他

* 持ち物：マスク、昼食、飲み物、タオル、(足袋：お持ちの方)

* 状況により「学ぶ会」の変更・中止もあります。

お問い合わせは下記まで。

なかよし保育園 乾 亜希 aki_imamura1210@yahoo.co.jp